

省略(注) 及び の箇所は、著作権の都合上省略しています。

2026年度

I E

論述・総合問題

注意

1. 問題は全部で15ページ、解答用紙は全部で3枚(うち1枚はマーク・シート)である。
2. 解答用紙に氏名・受験番号を忘れずに記入すること。(ただし、マーク・シートにはあらかじめ受験番号がプリントされている。)
3. 大問 **I** と大問 **II** は【3学科共通問題】、大問 **III** と大問 **IV** は【国際経済学科独自問題】である。【3学科共通問題】と【国際経済学科独自問題】の両方の全ての問題に解答すること。
4. 問題の区分、解答用紙その1(マーク・シート)の記入番号は下表のとおりである。

問題の区分	解答用紙(その1)の解答欄の番号
3学科共通問題	1～16
国際経済学科独自問題	
5. 解答はすべて解答用紙に記入すること。(裏面に記入しても採点の対象とはならない。)
6. 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけない。
7. 解答用紙は必ず提出のこと。この問題冊子は提出する必要はない。

マーク・シート記入上の注意

1. マーク・シートにはHBの黒鉛筆またはシャープペンシルを用いて記入すること。
2. 解答用紙にあらかじめプリントされた受験番号を確認すること。
3. 解答する記号・番号の○を塗りつぶしなさい。○で囲んだり×をつけたりしてはいけない。

解答記入例(解答が1のとき)

1	●	2	3	4	5	6	7	8	9	0	a	b	c	d	-	*
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

4. 一度記入したマークを消す場合は、消しゴムでよく消すこと。×をつけても消したことになる。
5. 解答用紙をよごしたり、折り曲げたりしないこと。

1～9ページは3学科共通問題である。解答用紙(その1)の1～16の解答欄にマークしなさい。

【3学科共通問題】

- I** 次の3つの文章(A, B, C)を読んで、下記の設問の答えとして最も適切なものをそれぞれ①～③の中から一つ選び、解答用紙(その1)にマークしなさい。
(解答番号 **1** ～ **6**)

A.

省略(注)

1. Which of the following statements is consistent with the passage?

解答番号

- ①
- ②
- ③

2. According to the passage, what does the idea of noblesse oblige suggest?

解答番号

- ①
- ②
- ③

B.

省略(注)

省略(注)

3. What is the main claim of ?

解答番号

- ①
- ②
- ③

4. Which of the following statements is NOT correct about ?

解答番号

- ①
- ②
- ③

C.

省略(注)

5. Which of the following statements is the main theme of this passage?

解答番号

- ①
- ②
- ③

6. Which of the following statements is NOT consistent with the survey data in the passage? 解答番号

- ①
- ②
- ③

Ⅱ 次の文章を読んで、下記の文(1～10)が本文の内容と合致している場合には

①、合致していない場合には②を、解答用紙(その1)にマークしなさい。(解答

番号 7 ～ 16)

省略(注)

省略(注)

省略(注)

1. 解答番号

2. 解答番号

3.

解答番号

4.

解答番号

5.

解答番号

6.

解答番号

7.

解答番号

8.

解答番号

9.

解答番号

10.

解答番号

10～15ページは国際経済学科独自問題です。Ⅲ (1), (2), (3), (4)の問題は解答用紙(その2), Ⅳ 1, 2, 3の問題は解答用紙(その3)に解答してください。論述問題の解答に際しては、句読点、記号、アルファベットは1マスに1文字、アラビア数字は1マスに2文字までとしてください。

【国際経済学科独自問題】

Ⅲ 現代の開発途上国、あるいは第二次世界大戦前の日本もそうであるが、農業が主要産業である状況において、農地の所有権の分配とその貸借関係は、非常に重要な経済的意味をもつものであった。とりわけ、地主・小作関係は、農村の所得分配を歪め、社会を不安定化する要因であった。

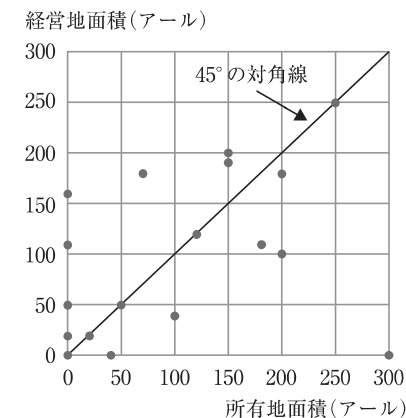
下の表は、V₁村を構成する20世帯の農地の所有、経営、貸付、借入の各面積を示している。経営地面積＝所有地面積－貸付地面積＋借入地面積、という関係にある。

農地の総面積は18.3ヘクタール(=1,830アール)であるが、その分配はかなり不平等で、7世帯は全く所有しない一方、1.5ヘクタール以上の農地を所有する世帯が7世帯ある。農地貸借はかなり盛んであり、小作地の総面積は7.1ヘクタールで、全農地の38.8%に達している。また図は、横軸に所有地の面積、縦軸に経営地の面積をとり、20世帯をプロットしたものである。

表

世帯番号	所有地	経営地	貸付地	借入地
1	0	0	0	0
2	0	20	0	20
3	0	50	0	50
4	0	160	0	160
5	0	50	0	50
6	0	0	0	0
7	0	110	0	110
8	20	20	0	0
9	40	0	40	0
10	50	50	0	0
11	70	180	0	110
12	100	40	60	0
13	120	120	0	0
14	150	200	20	70
15	150	190	0	40
16	180	110	90	20
17	200	100	100	0
18	200	180	100	80
19	250	250	0	0
20	300	0	300	0
合計	1830	1830	710	710

図

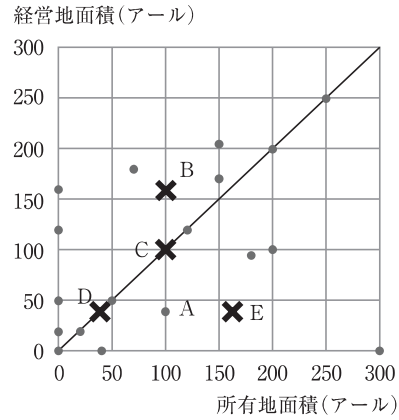


注) 農地面積の単位は、アール(100アール=1ヘクタール)。

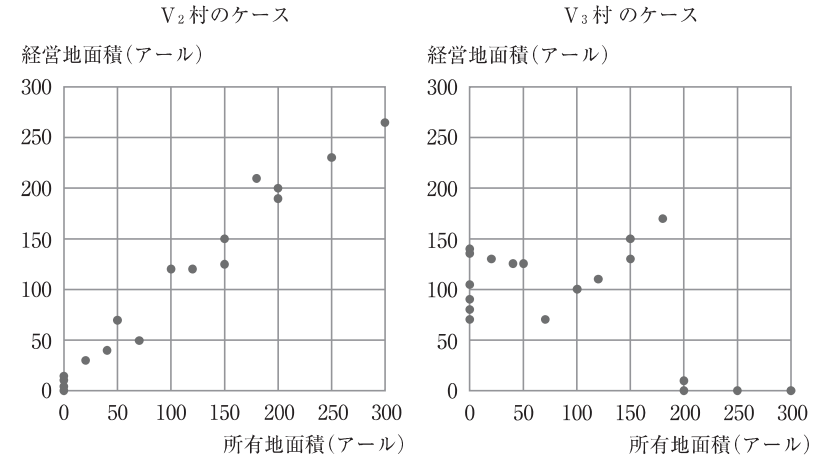
以下の問いに答えなさい。

- (1) 図で、45°の対角線よりも左上に位置する世帯は、農地の貸借においてどういう世帯か。40字以内で答えなさい。

(2) 下の図のAで示される世帯が、小作に出している農地をすべて引き上げ、自分で経営するとした場合、Aは、図のB、C、D、Eのうち、どの位置に移動するか、答えなさい。



次に、 V_1 村と同じ20世帯から構成され、各世帯の所有地面積が V_1 村と全く同じ村が2つあり、それぞれ V_2 、 V_3 としよう。ただし、農地の貸借のあり方は V_1 とは異なり、各村について V_1 の上記の図と同様の図を描くと、次のようになった。



農地の貸付と借入を同時に行っている世帯はなく、また貸借は村内で完結しているものとして、以下の2つの問いに答えなさい。

(3) V_2 村と V_3 村のうち、どちらの村で、農地の貸借市場(=小作地市場)がより発達しているか、答えなさい。

(4) V_3 村の小作地市場にはどのような特徴があるか、具体的に述べなさい(200字以内)。

- IV 下の表は、2014年と2024年の若年層(本設問中では22歳から35歳を指すものとする)の女性の就業率とその変化を示したものである。この期間、若年層女性全体の就業率が上昇したことがわかるが、特に既婚者の間で就業率が大幅に上昇したことが読み取れる。

表 若年層女性の就業率(%)

	全体	未婚者	既婚者
2014年	75%	80%	55%
2024年	84%	85%	75%
変化	+9	+5	+20

以下では、若年層女性の就業率の増加の要因について考察していく。与えられた情報だけを用いて、続く設問に答えなさい。なお、本設問中での割合は0から1の間の数値で表すものとし、若年層の間では「未婚者の割合+既婚者の割合=1」の関係が成り立つとする。

1. まず、2014年の若年層全体の就業率と未婚者及び既婚者の就業率の関係について考える。若年層の間での既婚者の割合を X_{2014} とすると

$$80(1 - X_{2014}) + 55X_{2014} = 75$$

という関係式が成り立つ。この式から2014年の既婚者の割合(X_{2014})を求めなさい。

2. 次に、同様の考え方により、2024年の既婚者の割合(X_{2024})を求めなさい。

3. 最後に、下の文章を読んで(A)と(B)に入る言葉と(a)から(g)に入る数値を答えなさい。

『2014年から2024年にかけて75%から84%へと若年層全体の就業率の変化は+9となっているが、その要因は3つ考えられる。最初に(A)の就業率の変化は+(a)であるが(A)の割合は(b)から(c)に減少している。他方、(B)の就業率の変化は+(d)であるが、(B)は若年層の大多数を占めており、全体の就業率の変化である+9の最も大きな要因となっている。更に、2014年の(A)の就業率は(e)%、2024年の(B)の就業率は(f)%となっており、その差は+(g)と極めて大きい。そのため、若年層の間で(A)の割合が減少し(B)の割合が増加したことも全体の就業率を押し上げる大きな要因となっていることがわかる。』